

盛岡市においては、11月に入り、感染が拡大し、これまで感染された多くの方々におかれましては、一日も早いご回復を心よりお祈り申し上げます。

盛岡市における新型コロナウイルス感染症の感染状況ではありますが、確認された患者数は、11月19日現在44名となっており、特に、11月に入り、4店が関係するクラスターによる感染拡大が発生するなど、感染源の推定が困難な事例が連続して確認されており、本市においても、市中感染の可能性が高まっている状況であります。

なお、11月に発生したクラスターに関連する陽性者は、現時点で県内39名、そのうち市内21名となっているところであります。

現在、県とともにクラスター対策の専門家の方々のご協力をいただきながら発生原因等の分析を行い、これ以上の感染拡大の防止に努めているところであります。

また、飲食店等における感染拡大防止のため、県が実施を予定している飲食業関係店への個別訪問による感染予防の周知活動に市も協力して取り組んでまいりたいと考えております。

飲食店をはじめとする事業者の皆さまにおかれましては、業種別ガイドラインによる感染対策や利用者情報の記録の徹底など、万全の対応をお願いします。

また、市民の皆さまには、3密を伴う会合は避け、飲食店を利用する際は、盛岡商工会議所が推奨する「感染症対策モリアゲ宣言ポスター」などを参考に、感染予防対策がしっかりと取られていることを確認してご利用いただきたいと存じます。

年末シーズンに向かって、感染リスクが高い場面が増えることが見込まれます。

本市といたしましても、県としっかりと連携して感染拡大防止に鋭意努めてまいりますが、何よりも皆さま一人ひとりの感染症予防対策が必要となりますので、あらためて手洗い、咳エチケット、マスクの常時着用、室内の換気や湿度の調整などの基本的な感染予防対策へのご協力をよろしくお願いいたします。

なお、感染された方々への差別や誹謗中傷は、ご本人をはじめ、周囲の方々へ大きな影響を及ぼすだけでなく、検査のための受診や、保健所への正確な情報提供のためらうなど、さらなる感染拡大を引き起こすことにつながりかねません。

感染した方や関係する方々への誹謗中傷は絶対に行わないよう強くお願いいたします。

令和2年11月19日

盛岡市長 谷 藤 裕 明